

## ① 食育月間の取組

|       |  |
|-------|--|
| 実施主体  | 蓬萊保育園  |
| 取組の名称 | 防災非常食体験・試食会  |
| 実施時期  | 令和3年6月29日（火）   |
| 取組内容  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・目的・・・昨年の水害では当園は幸い被害はありませんでしたが、園児宅や職員宅が被害を受けられ、避難所生活を余儀なくされました。昨今の自然災害や昨年の水害を経験し、改めて食事の大切さや備蓄の重要性を知り、職員並び子ども達に避難時の食事を体験させ、食への感謝を身に付けてもらうこととしました。</li> <li>・対象者・・・全園児（0～5歳児） 試食：87名 体験：54名</li> <li>・場所・・・各クラス</li> <li>・内容・・・当園で食品備蓄している「アルファ米 わかめごはん」を各クラスで作り方を担任より話してもらい、みんなでご飯作りを体験し、炊き出しの定番の「豚汁」を作りました。2歳児以下の園児は通常の食器を使用し、3歳児以上には使い捨ての器を使用して避難時に食べる様子を体験しました。3時のおやつも、以前に「災害時の食事・パッキング」の研修を受けており、ビニール袋が容器になり、皿代わりにする茹でて作る「蒸しパン」を作り提供しました。</li> <li>・感想・・・9月1日が「防災の日」と設けられていますが、園行事の関係や6月の食育月間を利用して、普段食べる機会のない「備蓄食」を食べる企画が実施できて良かったです。「わかめごはん」はご飯だけでも食べられるようにしっかり味付けしてあり、乳幼児には少し濃い目だったと思います。また、使い慣れていない使い捨ての器は、園児は上手に吸うことが出来ず、こぼす姿が見られました。今回の体験で大人が思っていない事も分かり良い経験が出来たと思います。</li> </ul> |

